

復活に全力を尽くす、農の挑戦者！  
かきチシヤにかける夢



かきチシヤ生産者「ひまわりレタイス」代表

田崎 育子さん

**我** 子どものようなかきチシヤが、色んな人の力を借りて旅立っていくのがとても嬉しいんですよ。一度途絶えた生産をまた復活させるのは、思った以上に大変じゃったけえねえ。こう語るのには生産者の田崎育子さん。かきチシヤ復活の中心人物である。

昔 庭でも栽培されてきた「かきチシヤ」。

かきチシヤを知らない世代の消費者に喜んでもらえるのどこが...昔ながらの野菜が注目されている今、ここで復活させなければいけない...そんな田崎さんをたくさんの方が後押ししてくれた。

唯一 種を保存していた下関市の園芸センターから種の提供を受けることが出来た。代表を務める「ひまわりレタイス」

からもかきチシヤ復活に賛同する仲間14名が集まった。母親清子さんの協力も力強かった。多くの人の協力和努力によって「かきチシヤ」は復活したのだ。



農の職人たち



**地** 域の年配の人たちが、「かきチシヤ栽培復活したんね。嬉しいね」と声をかけてくれるんですよ。復活させて本当に良かったって思っねえ。田崎さんの熱い思いをうかがううち、ますますかきチシヤに興味が増してきました。

**食** べ方を教えてくださいー!! 「酢味噌和えとか、いりこや青魚と一緒にドレッシングで食べても美味しいよ。急なお客さんが来てもサッと作れるから便利やね」

**か** きチシヤの良さをこれからも広めていきたいんですよ。育てることで発見もあるし、



新たな出逢いもたくさんあるからね。かきチシヤの復活はみなさんの夢を広げてくれるんですね!

話 ぽろま! こぼれ話



「復活のかきチシヤ嬉し祖母の味」田崎清子



生産者の1人、田崎清子さんの趣味は俳句を詠むこと。取材時にも即興で右の句を作ってくださいました。かきチシヤは思い出の味なんよ。小さい頃からこれを食べて育ったからね。リポーターの小山さんはお孫さんと同じ歳とか、あなたのような若い世代にもかきチシヤの力強い美味しさを知ってもらいたいわ。



reporter Maiko Koyama

一日体験記 農

小山麻衣子さん 元気もらいました! みなさんとっても明るくて活気があって、とても楽しいリポートになりました。かきチシヤはまさに元気のもとですね。特におひたしの美味しさにビックリ! すごくシャキシャキして食べやすかったですよ。他にも調理法をたくさん教わったので、早速作ってみようと思います。

リポーター大募集中!! 詳しくは裏表紙をご覧ください。